

しもつま サイクリング ロードマップ

サイクリングロードが新しく完成!
鬼怒川・小貝川の水辺と下妻・常総のまちを巡るグルメライド



20km
約4時間

「水の都」下妻を巡るショートコース
地元グルメを楽しみながら水辺を巡るサイクリング

45km
約5時間

鬼怒川・小貝川を巡るロングコース
大自然・田園風景と地元グルメを楽しむサイクリング

かわまちづくり下妻・常総活性化協議会

おすすめ SPOT & SHOP

1 
ピアパークしもつま
しもつま温泉は地下1500mから湧き出る天然温泉です。ホテルやRVパークが完備され、地ビールを楽しむこともできます。無料の広大な駐車場があり、このコースの起点となります。
住所 下妻市長塚乙70-3

2 
大宝八幡宮
関東最古の八幡宮として有名な大宝八幡宮。その名のとおり財運招福のご利益、特に宝くじが当たると噂され、テレビなどでたびたび紹介されます。
住所 下妻市大宝667

3 
下妻市観光交流センター さん歩の駅 サン・SUN さぬま
茨城百景の「砂沼」の景観をテラスデッキから眺望できるカフェレストランや観光情報案内所、観光物産販売所を備えています。
住所 下妻市砂沼新田32番地11

4 
道の駅しもつま
国道294号線沿いの下妻市の北の玄関口となる道の駅。施設内には道の駅としては珍しい納豆工場もあり、ここで作られる福よ来い納豆はとても人気があります。
住所 下妻市数須140

5 
小貝川ふれあい公園
国蝶オオムラサキをかたどったネイチャーセンターにはミニミニ水族館等、小貝川の自然を紹介するコーナーがあります。花畑では5月にはポピー、11月にはコスモスが見頃を迎えます。
住所 下妻市堀竜1650-1

6 
やすらぎの里しもつま
園内には、レストラン、直売所、花のエリア、芝生ゾーンなどがあります。花のエリアでは、毎年4月から5月にかけて、シバザクラやフジを楽しむことができます。
住所 下妻市大園木251-1

7 
だんごお食事 ゑびすや
八幡宮名物「厄除けだんご」やお食事・甘味・お土産等、また観光の団体様もご利用できるお店です。
住所 下妻市大宝668 八幡宮鳥居内

8 
和菓子蔵 米あん
茨城県産コシヒカリと北海道産小豆を使用した福来(ふくら)だんごが当店の自慢です。
住所 下妻市下妻丁383-1

9 
粉とクリーム石窯工房下妻店
「中世の南仏の湖畔の小さな村の縁日」がテーマの石窯のパンとケーキのお店です。「粉クリ」と呼ばれ、最近はお店の舞台になり聖地巡礼コースです。名物は「メープルの切株」です。
住所 下妻市下妻丁396-7

10 
常総市地域交流センター (通称：豊田城)
天守閣は高さが48.5mあり、約40mの高さにある展望室からは、筑波山をはじめ、天気が良ければ関東平野や東京スカイツリーが一望できます。
住所 常総市新石下2010

11 
鬼怒川堤防決壊の碑
平成27年の関東・東北豪雨で鬼怒川が越水した常総市三坂町に建立された水害の記憶を継承するための「決壊の碑」。サイクリングの休憩所として整備していきます。
住所 常総市三坂町(鬼怒川堤防上)

12 
水害復興の碑
平成27年の関東・東北豪雨で鬼怒川が越水した常総市若宮戸地区に建立された水害の記憶を継承するための「水害復興の碑」。サイクリングの休憩所として整備していきます。
住所 常総市若宮戸(鬼怒川堤防上)

13 
若鶏の丸焼き くるさわ
新鮮な国産若鶏を特製のタレにつけて焼き上げ、やわらかくジューシーな食感は懐かしい「石下の味」として根強い人気があります。
住所 常総市本石下3050

14 
春子屋 石下本店
愛され続けて90年。甘さを抑えた素朴な味とやわらかさが特徴のおだんごをぜひご賞味ください。
住所 常総市本石下3054

15 
ゆたかや 本店
地元で愛されている甘味「いしげだんご」。たっぷりのアンコと柔らかい作りたての団子が絶妙です。
住所 常総市本石下3054-5

シルクロード7 (官民連携の地元サイクリングチーム)
災害を乗り越え、鬼怒川と小貝川のサイクリングロードを活用しながら、川と街の魅力をサイクリングでつなぐまちづくりを目指します。

Facebookで情報発信! 「シルクロード7」

お問い合わせ
下妻市役所 建設課 TEL0296-43-2111 (代表)
常総市役所 都市計画課 TEL0297-23-2111 (代表)
コース監修 シルクロード7



河川基金 公益財団法人河川財団による河川基金の助成を受けています。